

平成 25 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	東日本大震災復興支援 京都生協職員ボランティア
活動テーマ	南三陸町復興支援餅つき大会



東日本大震災の発生からまもなく3年が経過しようとしているが、被災地の復興への道のりはまだまだ遠いと言わざるを得ない。「南三陸町復興支援餅つき大会」は、漁業の再建にむけて努力を重ねている宮城県漁協志津川支所の漁業者と今も尚仮設住宅での不自由な暮らしを余儀なくされている南三陸町の被災者を励ますとともに、引き籠りがちな仮設住宅の高齢の被災者に外にでてきてもらうことを含めて、被災者どうしがお互いに交流しあう場を提供することを目的として2011年から毎年開催し、今回が3回目となる。

たくさんの被災者とともに取組むことで、ほんの一時ではあったとしても何かほっとする暖かな時間を提供することができたのではないかと考えている。(写真右下)また、2013年夏、京都を訪れた中学生たちが今度はボランティアスタッフとして被災者を支援する側に立って行動することができたのはこれからの南三陸の復興の担い手となっていく彼らにとって貴重な経験となったのではないかと考えている。(写真左下)

また、南三陸町をはじめとする被災地での支援活動になかなか参加することのできない多くのボランティアを集め支援餅米の田植えや稲刈り、京都府内2箇所での「南三陸町復興支援餅つき大会」を実施することで、被災者を自分のできる範囲でなんとか応援していきたいという強い気持ちを今でも持ち続けている多くのボランティアの願いに応えることができた。(写真左上/綾部市志賀郷の餅つき)(写真右上/京都市京都生協本部の餅つき)。